

志をもって 誠実に生きる ～気付き 挑み 創る～

○まじめで謙虚な生徒が多く、他者への感謝の気持ちが強くある。
 △自分の考えを発信することに抵抗があるようで、「妥当な線」を出してくる。
 △大集団に抵抗がある生徒が増えている。
 △多様化する「学校観」

WHAT IS SCHOOL? → 「人づくり」の場

- ・学校は、「人づくり(自分づくり)の場」でありたい。
- ・「授業」や「特別活動」等はツールの一つ。
- ・人との関わりの中から、自分の生き方を築かせる。
- ・教職員は生徒と共に個を育てる支援者。
 「親切・丁寧・誠実・ほがらか」

すべての生徒に「自分」を築かせる

そのために、教職員ができること

- ◆学習、生活等、すべての場で生徒が自分の考えをもち、判断できるような場を意識的に設けること
 - ・一人一人の生徒が自分の強みに気付くことができるよう、教育相談や期ごとの目標立てで掘り起こす
 - ・授業の終末には、自分の考えをまとめ、表出する場を位置付けること
 - ・人との関わりの中で、自分の考えをもつことを必須とする学習や体験活動を重要視すること
- ◆生徒同士が互いを尊重し伸び合う、自立した集団を育成すること

気付かせる 挑ませる 創らせる ために

◆**仲間の中で伸ばす**

- ・仲間の姿から学び、「自分はどうありたいのか」を考え、判断する。
- ・人間関係づくりの喜びと難しさから、人とのよりよい接し方を身に付ける。

◇**個人**

- ・自分の強みを理解し、目標に対して探求(究)的に挑み続ける生徒。

◆**学びの場で伸ばす**

- ・自分の意見をもち、伝え、考えが深まる面白さを味わう協同学習。
- ・自分で自分を高める自主学習、ワークブックと「授業のOS改革」。
- ・教える、鍛える場と話し合い創造する場の差別化。

◆**生活を通して**

- ・毎日、自分と集団の様子を見つめ、振り返る場。 *ここタン
- ・だれもがのびのびと生活できる安全・安心な生活環境と規律の継続。
- ・自治力、自浄力を発揮する場面づくり。 ・デジタルシティズンシップ教育 ・情報活用能力の育成
- *全校の意見やムードを理解して、新たな動きを提案し、実現する生徒会活動。

■**学年担任制**

- ・自立・自律した生徒一人一人や学級集団を育む学年経営。・学年づくり>学級づくり

■**不登校対策検討(評価をして次年度へ)**

- ・「校内フリースペース」を中心とした、全教職員による多様性への理解と対応。
- ・FSの事例を生かし、自主性・社会性を育む。自分が求められ、強みがあることを実感させる。
- ・病気やその他の事情で、登校自体が難しい生徒の学習保障をする「Do-Log-Base」の取組

地域の教育資源

- ・人 ・自然 ・産業 ・俳句
 - ・文化財 ・落語 ・防災等
- ぎふMIRAI's

- ・「ディスカバリー三輪」に限らず、地域で目標をもって生きる人材を学校に積極的に招く。
- ・生徒が地域ボランティアとして活躍し、地域の一員としての意識を高める。

学校運営協議会を活用

教職員が常に意識したいこと

- ・生徒は、自立に向けて歩んでいるか。・集団として自立・自律できているか。